

わたしの庭からまちづくり ～ガーデニングで地域が変わる～

個人のお庭を公開する「オープンガーデン」。発祥の地はイギリスですが、10年ほど前から日本でも各地で盛んに行われるようになり、オープンガーデンに取り組む団体も50を超えるといわれています。公共空間で地域美化や緑地保全に取り組む「コミュニティガーデン」の活動も、公園や空き地などを舞台に広がりが見られます。

個人の庭と公共の庭、一見性格は異なりますが、取り組む人の「まちを魅力的な空間にしたい」「すてきなみどりでみんながハッピーになれば」というきもちは同じ…宇宙から地球を見ると、国境がないといわれるのと同じで、個人の庭も、公共の庭も、その境界線はありません。

まちづくりにおけるガーデニングの可能性について先進事例をご紹介します、来場されたみなさんも交えて意見交換を行いたいと思います。



日時:2009年10月28日(水)13:30～16:30

会場:日比谷公園「緑と水」の市民カレッジ教室

参加費:1,000円(資料代) 定員:80名